

ファアラ

山形市男女共同参画センター

ファアラ大学第11期1年目がスタートしました

第1回 9月11日(火)

「これからの女性リーダーに期待すること」

講師：東北文教大学付属幼稚園

園長 酒井智子さん

イギリス首相、小池都知事、吉村県知事等、世界や日本で活躍する女性リーダーについて、それぞれの個性や行動指針をわかりやすく説明していただきました。女性リーダーを目指す参加者に期待することとして「ポジティブで、自分に自信を持つ」「今できることは、すぐ実行する」など7項目があげられ、受講者への激励の言葉となりました。



第2回 10月9日(火)

よりよいコミュニケーションのために

講師：フリーアナウンサー

前川孝子さん

コミュニケーションをとるうえで一番大事なのは、相手が何を求めているかを理解し、相手の立場がわかること。そのためには相手を受け入れ、よく聴くことが大切です。また、言葉よりも目や表情のほうに訴える力があります。何を言っているかではなく、だれが言っているかが重要です。



第3回 11月13日(火)

山形市の行政①

講師：山形市職員（中核市推進室課主幹、男女共同参画センター所長）

前半は、平成31年4月1日に控えた「中核市」移行の進捗状況やメリットとデメリット、これからの課題等について、後半は山形市の男女共同参画社会づくりの取組みについて、それぞれの概要を説明していただきました。

第4回 12月4日(火)

山形市議会傍聴

市議会では、市民生活に関わる様々な問題について議論されており、自分達の暮らしをより良いものにするためにも、市政に対してもっと関心を持つことが大切だと実感しました。傍聴した受講生にとって、大変貴重な経験となりました。

第5回 1月8日(火)

山形県の男女共同参画と ワーク・ライフ・バランスについて

講師：山形県男女共同参画推進員

有川富二子さん 村山恵美子さん

初めに村山先生の講義で、女性自らが手を挙げて動いていく必要性を学びました。続いて、有川先生によるワークショップが行われ、アニメのサザエさん一家で、もしもサザエさんが働きに出ると言い出したら家族がどんな発言をするかを想像し話し合いました。

第6回 2月12日(火)

日本社会の平等と法制度

講師：山形大学人文社会科学部人文社会科学科
准教授 池田弘乃さん

多様な人々が、その多様な姿のまま働き、生きていくことを保障する理念が、憲法13条・14条に定められています。しかし、その理念が現状ではまだ生かし切れていないということです。「平等」とは等しく扱うことではなく、等しい存在として扱うこと、との言葉が印象に残りました。



第7回 3月12日(火) 公開講座



わたしの日常が家族を守る～小さく始める気づきの防災～

講師：減災Days主宰 防災・減災ファシリテーター 細谷真紀子さん

今日起こるかもしれない災害。自分の命は自分で守る(自助)、地域や職場等の人と助け合う(共助)、国や地方自治体が行う活動(共助)があり、特に自助の備えと共助の訓練が大切とのこと。参加者同士で、避難所で想定される課題についてディスカッションし、「助けて」が言える地域、「助け」が見つかる地域づくりが必要であることを学びました。

自主企画講座

育児サークルリーダー交流研修会

9月18日(火)

みんないっしょにあそぼ！

講師：やまがた育児サークルランドスタッフ
輪になっての「きのこオーナメント」作りから、ぶにぶにの感触が楽しい「片栗粉スライム」遊び体験で、みんなワイワイ大はしゃぎ。絵本読み聞かせや楽しいお歌「どんな色がすき」「さよならあんころもち」で大賑わいで終了しました。



1月24日(木)

今よりも、もう少し子育てを楽しむために ～幼児期の困ったちゃんの対処法～

講師：臨床心理士 寒河江亜衣子さん



「『今の親は……』と言われがちだけど『今』には『今の苦労』がある」という先生の言葉に、お母さんたちは、真剣に耳を傾けていました。独自の言葉と経験でズバリ回答する切れの良いお話に自然と笑いが溢れる楽しい講座になりました。

3月6日(水)

ほっとひといき Tea time

サークル活動に関する情報交換。スタッフがアドバイスや経験談を交えての話し合いや気づきを発表しました。

健康講座

12月15日(土)

初心者向け！

タヒチアンダンスで心と体を南国気分にしてみませんか？

講師：ヨガ、フラ、タヒチアンダンスインストラクター 田中恵さん

準備体操から始まり、タヒチアンダンスの基本的ステップ3種類と手の動きを教わりました。「モアナと伝説の海」の音楽に合わせてダンスをして、心地よい汗を流しました。サプライズで、ダンス教室の生徒さんたちによるタヒチアンダンスのクリスマスプレゼントを楽しみました。



1月13日(日)

ママとパパと赤ちゃんのためのベビーボンディング ～ベビーマッサージと手遊び歌で～

講師：わたなべ助産院 助産師 渡邊節子さん
補助講師：保育士 相馬裕佳さん



オイルマッサージや手遊び歌を通してママ・パパと赤ちゃんが触れ合いました。マッサージをすると両者から幸せホルモンと呼ばれるオキシトシンが分泌され、身近な人にそばにいる安心感を与えるとのこと。洋服の上からでも毎日いっぱい触ってあげることが大切です。

女性学講座

講師：山形大学男女共同参画推進室米沢分室

助教 小林直美さん

2月16日(土)

テレビドラマのジェンダー ～昭和のホームドラマから平成のLGBTまで～

ホームドラマの家庭像の変化をその当時の社会背景と照らし合わせながら捉え直し、ジェンダーについて学びました。ドラマは社会問題を指摘し社会規範や新しいロールモデルを提供してくれる一方で、ジェンダーに基づく偏見も潜んでいるということを理解した上で楽しむことが重要です。

2月23日(土)

なぜあのCMは炎上したのか ジェンダーの描き方、問題のポイント

話題になったCMを見て炎上理由や感想について話し合いました。ジェンダーは文化、時代、宗教などによって異なり、今はジェンダーが混沌としている時代なので同じCMでも受け取り方は千差万別。視聴者が感じたままを発言することが企業を育てることになるとのことです。



男女共同参画講座

12月22日(土)

食品サンプルを作ってみよう♪ ～クリスマスパフェ・カップケーキ～

講師：食品サンプルアート協会認定インストラクター 3時のおやつ 岸麻由さん

クリームの素材、講師手作りのパーツや接着剤などで楽しく食品サンプル作りをしました。与えられた材料は同じなのにそれぞれ違った味のある作品に仕上がりました。本物そっくりに作り上げる難しさを体験しました。



2月9日(土)

ゼロからはじめる！男のための“初めての編み物” ～男性講師とネックウォーマーをつくろう～

講師：ニットクリエイター 梅瀬商店 梅瀬真さん

参加者の大半は編み物がまったくの初心者の男性。最初は慣れない手つきでしたが、太いかぎ針で太い糸を編んでいくと、いつの間にか夢中になる。終わるころには、もっと上手になりたいと先生への質問にも熱がこもりました。





右から 板垣 玲子さん 趣味：読書、マジック、腹話術
長尾 景子さん 趣味：旅行(長尾さんのお子さん)
能谷 功二さん 趣味：山登り

なぜ、編集ボランティアをやりうと思ったのですか？その時は「山形市男女共同参画センター」を知っていましたか？

板垣さん ファーラ大学9期生を受講したのがきっかけです。その時は「ぶらゝな」の編集協力員に応募したのですが、ファーラより「情報紙ファーラの編集ボランティアをしてみませんか」というお誘いをいただき、編集ボランティアをさせていただくことになりました。

長尾さん 私もフーラ大学9期生を受講したのがきっかけです。受講中に事務局より編集ボランティア募集のお話がありました。誰も手が挙がらない中、板垣さんが「やろーよお!」と2回ぐらいお誘いくださり、私も引き受けてみようと思った(笑)。

熊谷さん 以前勤めていた新聞社を定年退職し、ボランティア活動をしたいなど考えていたところ、市報で編集ボランティアの募集案内を拝見し、応募しました。センターは、編集ボランティアをする以前から知っておりました。

特に印象に残っている講座はありますか？

長尾さん ファーラ開館20周年事業の蘆本雅子さんの講演会が印象に残っています。

男女だけに焦点を当てるのではなくLGBTの方や障がいを持った方等も含めて多様性が尊重される世の中になれば良いということ。「障がい者」という語があるが、その人自身に障害があるのではなくそれを取り巻く社会に障害があるのだ、というお話に感銘を受けました。

編集ボランティアをやってきて、大変だった、難しかったことはありますか？

板垣さん 内容の濃い2時間の講座を、100字にまとめるのは今でも難しいです。また、講座を取材するとしても自分の仕事もありましたので、両立するのには主人の協力が不可欠でした。「またファースト！」と言わ

れることもあります。(笑)
男女共同参画に対する行動や考え方など山形市の特色はありますか？

長尾さん 男女共同参画センターという施設があることについては意識が進んでいると思います。一方で細部までなかなか意識が届いていないと感じることはあります。少しずつ改善されているようですが、例えば、山形市役所内に設置されているベビーベッドの位置です。ひっきりなしに人が通る狭い通路に設置されていたため落ち着いても職員に言う必要があるのです。少し使いくいかもしれません。無いよりはいいですが、使用者の気持ちを考えて設置していただ

熊谷さん ある講座で、山形の女性議員の

数が、全国的にみるとかなり少ないということを知りました。女性に一定の人数を割り当てる制度(クォータ制)を取り入れていないと、なかなか増えないのではないかと思います。

あなたが考える、感じる男女共同参画とは？

熊谷さん 女性がもっと社会進出しやすい世の中になればいいと思いました。ですが、

自ら手を挙げて進出するのはなかなか大変かと思っています。その為にはまずは行政、あるいは法律で参画しやすい枠組みを作って、女性の考え方を取り入れた、素敵な社会になるといいなと思いました。本当はこういういった言葉がなくなることが理想なんですけどね。

今後の抱負を教えてください。

板垣さん 今後もアンテナを高く張って、男女共同参画に関する情報を吸収できればと思います。

長尾さん 子育てしながら仕事する姿を多くの人に見てもらおうことで様々な生き方があるということを身をもって示し、多様性

出前講座【小・中学生向け出前講座】

実施日	学 校	講 師
11/8	山形市立蔵王第二中学校・蔵王第三小学校	山形県立中央病院 助産師 平田多歌子さん
12/7	山形市立第八小学校	山形県立河北病院 助産師 生亀公子さん
2/8	山形市立第八中学校	山形県立保健医療大学 助産師・看護師
2/15	山形市立第一小学校	菊地圭子さん



が尊重される社会を目指していきたいです。

熊谷さん 様々な講座を受講して、自分の古い考え、意識を変えていき、男女共に住みやすい社会づくりに貢献していきたいと思っています。

ありがとうございました。

平成30年度は、4校で「いのちの学習」の出前講座を実施しました。児童生徒たちは、いのちの始まりから誕生までのスライドや先生のお話、沐浴体験等をととして、自分がかげがえのない存在であることを学び、育ててくれた人への感謝の気持ちと生命の大切さを改めて感じてくれたようでした。

ファースト vol.71

平成31年 3月31日発行

編集発行

山形市男女共同参画センター

〒990-0832

山形県山形市城西町2-2-22

(山形市総合福祉センター内4・5階)

TEL: 023 (645) 8077

FAX: 023 (645) 8055

ホームページ:

山形市 ファースト

検索

E-Mail: fala@city.yamagata-yamagata.lg.jp

開館時間: 9:00~22:00

受付時間: 8:30~17:15

休館日: 祝日・振替休日
年末年始



アクセス

【徒歩】

山形駅西口から15分

【バス】

清住町一県庁線

霞城公民館 下車すぐ

山形一下原方面

(替所さわやか荘・下原・

西滝の平行き)

山形一西原方面

(西原・西原団地経由山辺行き)

春日町下車徒歩8分

山形市コミュニティバス

総合福祉センター口 下車すぐ

自主企画講座

DV防止講座③

12月6日(木) “OK ゲーム” から学ぶコミュニケーション講座
～自分と大切な誰かのために～

講師: 産業カウンセラー 鈴木洋子さん

グループ内で立場を決めて対話するゲームを通して、自分の生き方や考え方の癖に気づき、いろいろなタイプの人がいることを知る訓練をしました。この訓練によって、心を鍛えて自分に足りない点を引き上げることができ、結果として、人間関係を改善でき、人生を楽に生きることにつながることを学びました。



市民企画講座

12月1日(土) 親子で作上げた癒しの和風空間

～逆境を乗り越えての起業～

講師: 坂の上 Café 小笠原美和さん 小笠原千明さん

実施団体: 日常を拓く woman・ナイン



度重なる苦難をプラス思考で乗り越えた経験を聞き、前向きに生きることの大切さを感じました。お客様が来るか来ないかではなく、仕事をしているという心の満足感や自分たちが1日そこにいて癒されるような空間作りに重点を置いた結果として魅力あふれるカフェができあがったようです。

1月12日(土) こんな時、誰に相談する?

～ケース・スタディを通して学ぶDV被害の本質～

講師: 弁護士 青柳紀子さん

実施団体: 特定非営利活動法人サポート唯

DV被害について、証拠を保管し、早急に警察や周囲に相談することの大事さや、正しい知識を持ち被害者へアドバイスすることの大切さ、また、別居後の離婚の難しさや面会交流調停の対処法など、事例を交え分かりやすくお話しいただきました。



地域づくり講座

① 12月22日(土) 親子で楽しむクリスマスパンケーキ作り

講師: ミツバチガーデンカフェ 山川まどかさん

会場: 南部公民館

親子で一緒にパンケーキを焼いたり、クリスマス仕様のデコレーションをしたりと、親子で楽しい時間を過ごしました。また、自宅でも簡単にできるふわふわパンケーキ作りのコツも講師に教えてもらいました。



② 2月22日(金) 冬場の運動不足を解消しよう!

～自宅でできる簡単健康体操でいつまでも元気に～

講師: 健康運動実践指導者 那須ちひろさん

会場: 出羽コミュニティセンター



椅子やバスタオルを使って、自宅などでもできるストレッチや筋トレを体験しました。ストレッチや筋トレは、無理をして頑張ると怪我につながってしまうので、自分のできる範囲で無理なく続けることが大事とのことでした。

編集後記

ファーストの編集ボランティアも今年で終わる。様々な講座取材してつくづく感じたのは、家庭での男女の役割に関する自分(男)の意識が遅れていることだ。「仕事が忙しかった」「男はみな、そうだった」と家事、育児を顧みなかったが、今はもう通用しない。仕事に忙しいなら働き方を変えてみるとか、いくらでも改善できる。もう、仕事や性別、時代のせいにはできない。こう思っていたことが、この四年間の最大の収穫だ。(K)